

青年部会租税教育セミナー

1月27日(火)荒川区立第一日暮里小学校に於いて、第17回租税教育セミナーを6年生の2クラス46名を対象に青年部会にて開催いたしました。

次代を担う児童たちに、「税金の仕組み」や「税金の使い方」について正しい知識を身につけて理解してもらうことを目的として開催している事業です。

第1部は「遊びながら学ぶ」と題し、税金〇×クイズに答えてもらい「税金クイズ王」を決定しました。また児童の皆さんに模造1億円を体験してもらい大好評でした。

第2部は「グループディスカッションしながら学ぶ」と題し、グループに分かれて税金について考えてもらい、それを発表してもらいました。対象児童が教室にてグループ

ディスカッションが上手く進められて分類仕分けがスムーズに行われたので、発表の模造紙に各グループの特色があらわれてしっかりした発表ができたと思います。

またセミナーの修了証に、参加した皆さんに考えてもらった「税金に関する標語」を記載してお渡しすることで、今回学んだことを思い出して、改めて税金に興味を持っていただくきっかけになる事と思います。

青年部会による租税教育セミナーもこれで17回を数えますが、訪問するたびに私たちもさまざまな気付きを得ることができ、とても有意義な体験となりました。

青年部会副部長 工藤健吾



教室風景



吉田副署長による講評

女性部会講演会

平成27年2月23日(月)、2月とは思えない暖かな日に女性部会講演会をホテルラングウッドに於いて開催いたしました。

2月は確定申告の時期でもありご多忙の中、荒川税務署長・下重典靖様をはじめ副署長・吉田郷様、法人第一統括官・棚澤喜助様、法人第一審理上席・渡部克之様のご出席を賜りました。

演題は「web-TAX-TV~動画で見る税の仕事」を拝聴致しました。まずは、署長の生い立ちから税務署にお入りになるまでのお話。福島県出身で4人兄弟の末っ子としてお育ちになり、町には中学・高校が1校ずつしかなく、「今でいう、中高一貫教育の様でありました。」とユーモアたっぷりにお話くださり、会場から笑いが起こる一コマもございました。お堅い仕事だけにとても親近感のある署長に感動いたしました。

又、享年52歳でお母様が他界なさっていることもあり日々のどのような生活で長生きすることができるのかをお話いただきました。1.足腰を鍛える。2.現役で仕事を続ける。3.細かいことにくよくよしない。等々、もっともなお話しであり、実行可能なことでもあり、講演会終了後ご参加の女性部会の方々が「私も長生きできるよう実行しなきゃ」と笑顔でお話になっておられた姿が印象的でした。

その次のビデオ鑑賞では、不正に税金を払わず当たり前のようにしている人を題材にした物でした。少し前に「税金払わない奴は道を歩くな」を名句にした国税局ドラマがありました、それを思い出しました。

大変なお仕事ではありますが、関係機関と一致団結して不正事業者をどんどん摘発いただき、財政豊かな国づくりを宜しく願います。

女性部会副部長 石田幸子



下重署長



懇親会風景